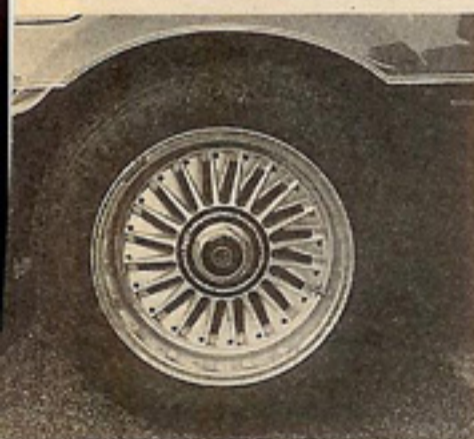


大容量タービンにより トヨタに生まれ変わったツインカムターボ



●足回り
サスペンション系
：ノーマル ホイール：デフィ F
・7J-15 R・
7.5J-15 タイヤ
：ポテンザRE86
215-60-15 プレ
ーキオイル：DO
T4
●室内
ノーマル



★大容量タービンによるステップ1チューニング まだまだ、パワーアップする可能性はある★

フェアレディ200ZR、スカイラインGT-Sに搭載されるRB20DETは、知っての通りセラミックターボだ。ノーマル特性はレスポンス良く、中低速域からマイルドなターボフィーリングを楽しむことができる。乗り手を選ばないスポーティーなマシンといえるだろう。

まだ登場して間もなく、未知な部分の多いこのマシンのチューニングをいち早くトライし、まずは完成したステップ1を今回テストしてみた。

エンジン本体はまったくのノーマルだが、タービンをTD-06に交換し、過給圧を0.85kg/cmに設定。そして燃料系のカットを防止するFCD（フューエル・カット・ディフェンサー）で大容量タービン、過給圧アップに対応している。排気系はトヨタオリジナルの75φビクトリーパワーマフラーだ。

4000rpm以下の低速域では2ℓノクターボのフィーリングだ。しかし、過給圧が上がり正圧に入るとノーマルのマイルドさとはうって変わり、トルクは徐々に盛り上がって3ℓク